

## 「教育データサイエンティスト」養成プログラムの実施

令和2年度より、「教育データサイエンティスト」養成プログラムを実施しています。本プログラムは GIGA スクール構想を踏まえ、Society5.0 時代に活躍する新しいタイプの教師の養成をめざす本学の取り組みの一つです。

### 1. 教育データサイエンティストとは

データサイエンス・AI、プログラミング、情報技術に関する知識を有し、初等・中等教育段階においてそれらを教える能力を有することを基本とし、それに加えて、教育に関するデータの処理分析を通して、教育・学習の有意義な在り方や改善の方向性を見出すことのできる人材です。

### 2. プログラムの内容

本プログラムは、次の4領域の7科目とその必要単位14単位を、原則として4年間で取得するものです。

- (1) 教育データサイエンス (3科目6単位)
- (2) 統計学関連 (1科目2単位)
- (3) 情報学関連 (2科目4単位)
- (4) 演習 (1科目2単位)

\*これらの科目以外に、全学共通教養科目「データサイエンス・AI への招待演習」を履修し、滋賀大 DS-MOOC 講座パッケージ(\*)を自主的に学習することが望ましい。

◎全ての単位を取得した場合、本人の申請に基づき本学が認定する「准教育データサイエンティスト」資格を授与する。

◎准教育データサイエンティストの資格を満たす学生等(卒業生を含む)で、IT パスポート試験、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験のいずれかに合格し、統計検定3級以上を取得した者に、本学が認定する「教育データサイエンティスト」資格を授与する。

### 3. 履修科目一覧

領域	授業科目	単位	必選別	曜限	学年	
教育データサイエンス	メディアツール活用法	2	必	春・月5	1	
	教育データサイエンス入門	2	必	秋・金2	2-4	※応用基礎
	教育データサイエンス演習	2	うち	春・金2	3-4	※応用基礎
	学校教育におけるデータサイエンスの基礎	2	必2	秋・木2	2-4	
統計学関連	測定と評価 I	2	うち	秋・火3	1-4	
	データ処理論	2	必2	春・火2	2-4	※応用基礎
情報学関連	情報学への招待(大津開講)	2	うち 必2	秋・月4	1-4	
	情報システム論	2		秋・水3	2-4	※応用基礎
	プログラミング的思考	2		秋・水2	3-4	
	数式処理論	2	うち	秋・水5	2-4	※応用基礎
	プログラミング概論	2	必2	春・水4	3-4	
演習	情報技術演習 I	2	必	秋・金2	2-4	※応用基礎

※「応用基礎」と書かれた科目を受講することで、「教育データサイエンティスト」養成プログラムに加え、「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム」応用基礎レベルの認定も目指すことができます。

(\*) 滋賀大 DS-MOOC 講座パッケージのご案内 <https://www.ds.shiga-u.ac.jp/dsmooc/>